	<u>証書</u>		TH DESCRIPTION OF	25111		
型番		TK-RF25IS · TK-RF25IU				
シリ	ノアルナン	ノバー				
お客様	お名前					
	ご住所	₸				
			TEL	-		
	販売店名	·住所·TEL				
販						
売						
店						
				担当	者名	

必要事項をご記入の上、大切に保管してください。



サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター/〒700-0825 岡 山 市 田 町 1 - 1 0 - 1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123 東京サプライセンター/〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033 札幌営業所/〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 ☎011-611-3450 FAX.011-716-8990 他台営業所/〒983-0881 仙台市宮城野 区権阿1-6-3 7宝栄仙台ビル 介022-257-4638 FAX.022-257-4633 名古屋営業所/〒453-0015名古屋市中村区椿町16-7カジヤマビル1F 介052-453-2031 FAX.052-453-2033 金沢/ ☎ 076-222-8384



リムーパブルフレームセット 取扱説明記

1個



リムーバブルフレームセット

Removable Frame Set



本取扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。 最新の情報は、弊社Web(http://www.sanwa.co.jp/)を ご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。 本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

6

7

2 目次

はじめに

動作環境

特長

3 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

・警告 ・注意 ・お手入れについて

取扱い上のご注意

4 各部名称と働き

5 ハードディスクの取付け方法

リムーパブルフレームとしての使用方法

・取付け方法

・インストール ・使用上の注意

8 外付けハードディスクケースとしての使用方法

・Windows Vista/XP/2000/Meへのインストール

・取外し方法 9

10 仕様

保証規定 11

保証書

はじめに

この度は2.5インチリムーバブルフレーム(TK-RF25IS・TK-RF25IU)をお買い上げいただき、誠にあ りがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくご覧ください。読み終わったあともこのマニュ アルは大切に保管してください。

動作環境

対応OS:Windows Vista·XP·2000·Me

対応機種:Windowsパソコン

外付けハードディスクケースとして使用する場合

・USBポート(Aコネクタ)を装備し、2つ以上の空きがあること。

USB1.1対応のUSBポートに接続した場合は、USB1.1の転送速度にのみ対応します。

マスター・スレーブ両接続すると、対応しない場合があります。マスター接続のみでご使用ください。

特長

リムーバブルフレームとしても、USB2.0対応の外付け2.5インチハードディスクケース (TK-RF25IS:シリアルATA接続、TK-RF25IU:IDE接続)としても使用できます。

USB1.1規格の環境でも使用可能です。

(この場合は「HI-SPEED」モード(転送速度480Mbps)では動作しません。)

放熱性の高いアルミケースを採用しています。

会社で使うハードディスクを家でも使用したい時に便利です。

RoHS指令に対応しています。 ドライバのインストールは不要です。

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

警告:下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

分解、改造はしないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります) 保証の対象外になります。 水などの液体に濡らさないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります) 小さな子供のそばでは本製品の取り外しなどの作業をしないでください。

(飲み込んだりする危険性があります)

注意下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。

取付け取外しの時は慎重に作業をおこなってください。(機器の故障の原因となります) 次のようなところで使用しないでください。

直接日光の当たる場所

湿気や水分のある場所

傾斜のある不安定な場所

静電気の発生するところ

通常の生活環境とは大きく異なる場所

長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。(火傷の恐れがあります)

お手入れについて

清掃する時は電源を必ずお切りください。

機器は柔らかい布で拭いてください。

シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

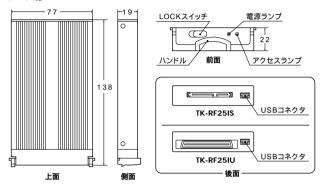
取扱い上のご注意

本製品の取付け、取外しをする時には必ずパソコン内(ハードディスク等)のデータをすべてバックア ップ(CD-R、MO等)をしてください。

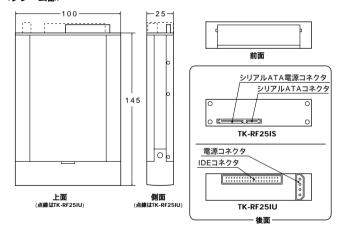
ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア(CD-R、MO等)にすべてバックアップしてください。 ハードディスクの取扱いには注意が必要です。ハードディスクに付属のマニュアルを参照してください。 特に修理・再現のできない重要なデータは必ずバックアップをしてください。

各部名称と働き

<ケース部>



<フレーム部>

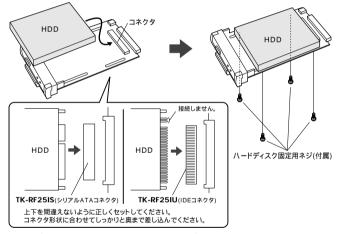


ハードディスクの取付け方法

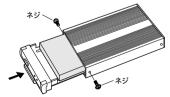
注意 必ず作業は電源を切った状態で行ってください。



コネクタにハードディスクを接続し、付属のハードディスク固定用ネジでしっかり固定してください。



ハードディスクを取付けた基板をケースに差し込み、再びネジで固定してください。

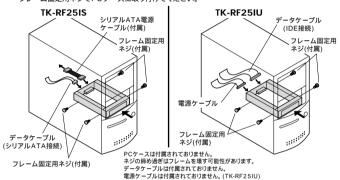


リムーパブルフレームとしての使用方法

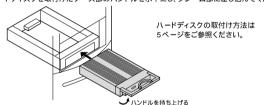
取付け方法

注意 必ず作業は電源を切った状態で行ってください。

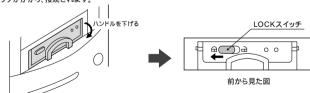
フレーム部を3.5 "ドライブベイに入れ、データケーブルと電源ケーブルを接続した後、付属のフレーム固定用ネジでPCケースに取り付けてください。



ハードディスクを取付けたケース部のハンドルを水平にし、フレーム部に差し込んでください。



ケース部のハンドルを下げ、LOCKスイッチを **・** の位置(左)にスライドさせると ロックがかかり、接続されます。



取外す際は上記を逆の手順で取外してください。(必ず作業は電源を切った状態で行ってください。)

リムーパブルフレームとしての使用方法(続き)

インストール

パソコンの電源を入れ、Windowsを起動させると自動的にインストールが行われます。

注意 電源を入れる前に必ずLOCKスイッチが

① の位置(左)にあることを確認してください。

正しくセットアップできたか確認する

デスクトップにある「マイコンピュータ」または「コンピュータ」を ダブルクリックして、「ローカルディスク」のアイコンが追加され ていることを確認します。



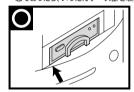
Windows Vistalは「スタート」「コンピュータ」の場合があります。 Windows XPは「スタート」「マイコンピュータ」の場合があります。 ご使用の環境によっては、ローカルディスクのドライブ番号は異なります。 画像は、ご使用のハードディスクによって若干異なります。

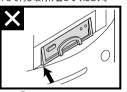
使用上の注意

ご使用の前にお読みください。 未永く安定してご利用いただくために下記を良くお読みになり、 お守りいただきますようおねがいします。

等続状態の確認

・パソコンの電源を入れる前にケース部のハンドルが垂直の位置になっているかをご確認ください。 完全に垂直になっていない場合、内部でコネクターが密着していない可能性があります。この場合 には、いったんハンドルを少し持ち上げ、再び垂直位置まで押し下げてください。また、このときに ケース部とフレーム部との間にゆがみや出っ張りがないかも再度確認ください。もしそのような状態であったら、いったんケース部を取外して再び取付け直してください。





・ロックがかかっているか(LOCKスイッチが 🕣 の位置(左)にあるか)をご確認ください。

動作中のロック解除や取外しの禁止

- パソコンの電源が入っている時にロックを解除してケース部を取り出さないでください。 パソコンや内部機器の故障の原因になります。また、ロック状態の時、解除せずに無理に引き抜かないでください。 パソコン 内部機器、ケース部、フレーム部の故障・破損の原因になります。



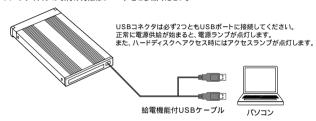
■ 外付けハードディスクケースとしての使用方法

Windows Vista/XP/2000/Meへのインストール

本製品は、ドライバをインストールする必要がありません。

パソコンの電源を入れ、Windowsを起動させます。

ハードディスクを取付けたケース部を給電機能付USBケーブルでパソコンに接続してください。 ハードディスクの取付け方法は5ページをご参照ください。



自動的にインストールが行われます。

USB1.1のポートに接続した場合、「高速ではないUSBハブに接続しているデバイス」という表示が出る場合がありますが、問題はありません。

正しくセットアップできたか確認する

デスクトップにある「マイコンビュータ」または「コンピュータ」をダブルクリックして、「ローカルディスク」のアイコンが追加されていることを確認します。



Windows Vistaは「スタート」「コンピュータ」の場合があります。
Windows XPは「スタート」「マイコンピュータ」の場合があります。
で使用の環境によっては、ローカルディスクのドライブ番号は異なります。
画像は、ご使用のハードディスクによって若干異なります。

注意 ハードディスクヘアクセス中に、USBポートからケーブルを抜かないでください。 ハードディスクが破損する恐れがあります。

外付けハードディスクケースとしての使用方法(続き)

取外し方法

注意 本製品を取外すときには、本製品にアクセスしているアプリケーションをすべて終了してください。ファイルのコピーなど、アクセス中に本製品を取外すと、データが壊れたり、消失する恐れがあります。

Windows Vistaの場合 ---

タスクバーにある「USB」アイコンをダブルクリックします。



「ハードウエアの安全な取り外し」が表示されますので、「USB大容量記憶装置」を選択し、「停止」をクリックします。



「USB大容量記憶装置」が表示されていることを確認して、「OK」ボタンをクリックします。



「OK」ボタンをクリックした後、 USBケーブルをパソコン から取り外します。

画像は、ハードウェアによって若干異なります。

Windows XP/2000/Meの場合 ---

タスクバーにある「PCカード」アイコンをダブルクリックします。



「ハードウエアの安全な取り外し」が表示されますので、「USB大容量記憶装置デバイス」を選択し、「停止」をクリックします。



「USB大容量記憶装置デバイス」 が表示されていることを確認して、 「OK」ボタンをクリックします。



「ハードウェアの取り外し」 の吹き出しが表示されて いることを確認して、 USBケーブルをパソコ ンから取り外します。

画像は、OSによって若干異なります。

仕様

TK-RF25IS

インターフェース	USB側;USB仕様Ver. 2.0準拠(USB仕様Ver. 1.1上位互換) HDD側;シリアルATAコネクタ					
対応ドライブ	2.5インチHDD(シリアルATA)					
対応スロット	3.5インチベイ(PC本体に1個以上の空きが必要)					
対応OS	Windows Vista·XP·2000·Me					
対 応 機 種	Windowsパソコン 外付けハードディスクケースとして使用する場合 ・USBボート(Aコネクタ)を装備し、2つ以上の空きがあること。 USB1.1対応のUSBボートに接続した場合は、USB1.1の転送速度にのみ対応します。					
サイズ	ケース部;W77×D138×H17mm(突起部を除く) フレーム部;W100×D145×H25mm(突起部を除く)					
重量	約220g(本体のみ)					
シリアルATA電源ケーブル長	約0.08m					
給電機能付USBケーブル長	約1.15m					
付 属 品	シリアルATA電源ケーブル×1、給電機能付USBケーブル×1、 ハードディスク固定用ネジ×4、フレーム固定用ネジ×4、 ミニ工具×1、取扱説明書×1					

TK-RF25IU

インターフェース	USB側;USB仕様Ver. 2.0準拠(USB仕様Ver. 1.1上位互換) HDD側;44pinコネクタ
対応ドライブ	2.5インチHDD(IDE)
対応スロット	3.5インチベイ(PC本体に1個以上の空きが必要)
対応OS	Windows Vista·XP·2000·Me
対 応 機 種	Windowsパソコン 外付けハードディスクケースとして使用する場合 - USBボート(Aコネクタ)を装備し、2つ以上の空きがあること。 USB1・対応のUSBボートに接続した場合は、USB1・1の転送速度にのみ対応します。
サイズ	ケース部;W77×D138×H17mm(突起部を除く) フレーム部;W100×D145×H25mm(突起部を除く)
重量	約220g(本体のみ)
給電機能付USBケーブル長	約1.15m
付 属 品	給電機能付USBケーブル×1、ハードディスク固定用ネジ×4、 フレーム固定用ネジ×4、ミニ工具×1、取扱説明書×1

保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありま した場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を商品に添えてお買い上げの販売店までお持
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
- (1)保証書をご提示いただけない場合。
- (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- (3)故障の原因が取り扱い上の不注意による場合。
- (4)お客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
- (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとし
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高 度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用 途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理で依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。